



平成 27 年 11 月 12 日

各 位

会社名	エスペック株式会社
代表者	代表取締役社長 石田 雅昭
(コード番号)	6859 東証第1部)
問合せ先	取締役 大島 敬二
(TEL.	06-6358-4741)

## 米国ベンチャー企業 QUALMARK CORPORATION の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、米国ベンチャー企業 QUALMARK CORPORATION（所在地：コロラド州、以下「Q社」という）との間で、Q社を存続会社として、当社が合併のために設立した新会社 ESPEC MERGER SUB, INC.（所在地：コロラド州、以下「M社」という）との合併を行うことで、Q社を当社の完全子会社とする旨を決議いたしました。これは、米国コロラド州会社法の規則に従った、現金を対価とした「逆三角合併」方式によるもので、詳細に関しては下記のとおりであります。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は、2014年度から2017年度までの中期経営計画「プログレッシブプラン2017」において、成長・戦略市場をターゲットとした事業領域の拡大を重要な経営戦略に掲げ、売上拡大を目指しております。

当社が手掛けている環境試験器が、製品の使用環境の再現または使用環境よりも厳しい環境を創造することで、時間経過に伴う劣化故障を検出するのに対して、HALT (Highly Accelerated Limit Test) & HASS (Highly Accelerated Stress Screening)\* 試験機は、製品の使用限界を超えた高ストレスを製品に付加することで、設計および製造段階における初期不良を検出することを得意としております。これらの装置は、いずれも製品の信頼性向上を進めるうえで必要不可欠なものであります。

米国ベンチャー企業Q社は、HALT & HASS 事業のトップブランドであり、一般的な環境試験よりもはるかに短い時間で製品の故障を検出する加速試験に関する独自のノウハウを有しております。

このたびのQ社の完全子会社化により、加速試験の分野を充実させることで、高まるお客さまの製品開発の効率化のニーズにお応えしてまいります。

※HALT & HASS とは、1980年代にアメリカで考案された設計品質を向上させるための試験・検査方法であり、欧米を中心に航空機、自動車およびエレクトロニクス分野で採用されています。2013年には、HALT を含む試験方法が国際電気標準会議 (IEC : International Electrotechnical Commission) により IEC-62506 に採択されました。HALT とは、設計段階の製品に対し、製品が壊れるまで高ストレスを加え、製品に内在している欠陥や弱点を短時間で明らかにする試験であります。HALT で得られた結果を解析し、設計に反映することを繰り返すことで、効率的に設計品質を向上させることができます。HASS とは、製品出荷後に発生するかもしれない初期不良を生産段階で発見するためのスクリーニングの方法であります。HASS で使用するストレスは、HALT で得られた動作限界に基づき設定いたします。

#### 2. 株式取得の方法

本件は米国コロラド州会社法の規定に従い、現金を対価として、いわゆる「逆三角合併」方式を採用いたします。具体的には、合併準備会社であるM社がQ社に吸収合併され、合併後はQ社が存続会社となります。

当該合併に際し、Q社の株主は当社から現金を受け取り、Q社の株式は全て消却されます。また、当社が所

有する全てのM社の株式は、存続会社Q社の普通株式に転換され、当社はその全てを取得いたします。これにより、当社は、合併後の存続会社Q社の発行済み株式100%を取得し、Q社は当社の完全子会社となります。

### 3. 異動する子会社（Q社：存続会社）の概要

(1) 商号	QUALMARK CORPORATION		
(2) 所在地	10390 East 48th Avenue, Denver, Colorado 80238, U.S.A.		
(3) 代表者	Andrew Drenick		
(4) 事業内容	HALT & HASS 試験機の製造、販売、アフターサービス		
(5) 資本金	12,874 千USドル		
(6) 設立年月日	1992年3月11日		
(7) 大株主および持株比率	The Roser Partnership III-C, LP 42%		
(8) エスペックグループと当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
決算期	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期
連結純資産	7,319 千USドル	6,943 千USドル	7,317 千USドル
連結総資産	10,184 千USドル	10,404 千USドル	10,050 千USドル
1株当たり連結純資産	0.66 USドル	0.63 USドル	0.66 USドル
連結売上高	13,352 千USドル	10,676 千USドル	13,154 千USドル
連結営業利益	945 千USドル	(480) 千USドル	640 千USドル
親会社株主に帰属する当期純利益	1,731 千USドル	(426) 千USドル	363 千USドル
1株当たり連結当期純利益	0.16 USドル	(0.04) USドル	0.03 USドル
1株当たり配当金	- USドル	- USドル	- USドル

### 4. 異動する子会社（M社：消滅会社）の概要

(1) 商号	ESPEC MERGER SUB, INC.		
(2) 所在地	10390 East 48th Avenue, Denver, Colorado 80238, U.S.A.		
(3) 代表者	石井 邦和		
(4) 事業内容	合併準備会社		
(5) 資本金	1 千USドル		
(6) 設立年月日	2015年11月5日		
(7) 大株主および持株比率	エスペック株式会社 100%		

### 5. 株式取得の相手先の概要

The Roser Partnership III-C, LP

(1) 商号	The Roser Partnership III-C, LP		
(2) 所在地	1105 Spruce Street, Boulder, Colorado 80302, U.S.A.		
(3) 設立根拠等	コロラド州法に基づくリミテッド・パートナーシップ		
(4) 組成目的	プライベートエクイティ投資		
(5) 組成日	1998年8月13日		

(6) 出 資 の 総 額	3,531 千USドル	
(7) 出 資 者 ・ 出 資 比 率 ・ 出 資 者 の 概 要 ・ 業 務 執 行 組 合 員 の 概 要	The Roser Partnership III-C, LP から非開示とすることが 求められているため、記載していません	
(8) 国 内 代 理 人 の 概 要	該当事項はありません	
(9) エスベックグループと 当該ファンドとの間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません

※上記のほか、ファンドや個人から株式を取得する予定であります。当該会社および個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係および取引関係はありません。

#### 6. 合併後の所有株式の状況

- |               |   |         |
|---------------|---|---------|
| (1) 合併前の所有株式数 | 0 株 (議決権数 : 0 個、議決権所有割合 : 0.0%)         |         |
| (2) 取 得 価 額   | Q 社の発行済株式等 (概算額)                        | 15.4 億円 |
|               | アドバイザー費用等 (概算額)                         | 1.1 億円  |
|               | 合計 (概算額)                                | 16.5 億円 |
| (3) 合併後の所有株式数 | 1,000 株 (議決権数 : 1,000 個、議決権所有割合 : 100%) |         |

#### 7. 日 程

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| (1) 取 締 役 会 決 議 | 平成 27 年 11 月 12 日      |
| (2) 契 約 締 結 日   | 平成 27 年 11 月 12 日 (予定) |
| (3) 取 引 実 行 日   | 平成 27 年 12 月 (予定)      |

#### 8. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であります。開示すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以 上